

不妊治療と漢方

漢方は体のバランスを整えるサポート隊！



Q. 基礎体温は測定した方がいいですか？

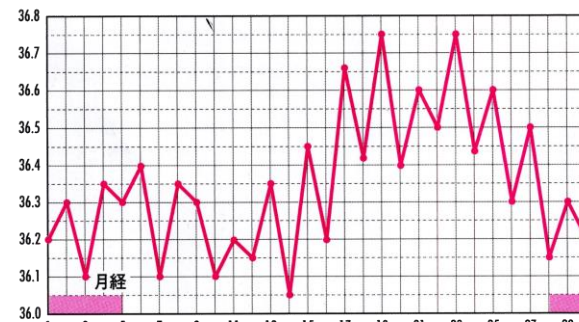
A. 様々な情報が詰まっています。
漢方相談の時も
ぜひ見せてください！



漢方薬剤師：石井

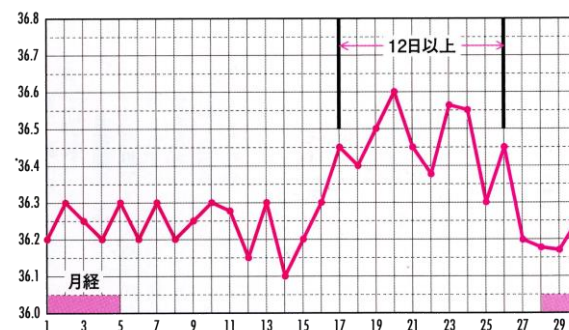
(1) 体温の上下が激しい

無排卵や無月経の可能性
があります。
血液検査などで卵巣機能を
確認してもらいましょう。
中医学では、ホルモンバラ
ンスを司る「腎」を高める他、
「気」や「血」の流れを良くす
る漢方を使います。

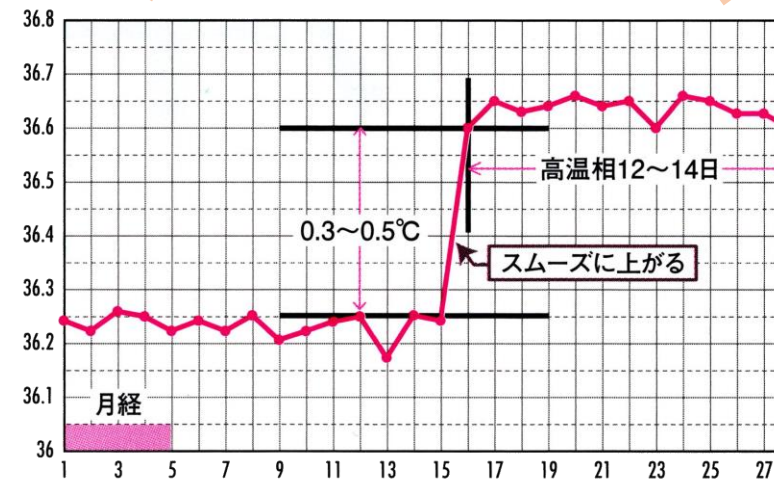


(4) 高温期の中で体温が下がる 高温期が12日未満

黄体機能不全によくみら
れます。黄体ホルモンは
排卵後の卵胞の一部か
ら分泌されるため、卵胞
の成長・質に関係します。
中医学では、卵胞が育つ
期間＝低温期に「陰」を
補うため補腎や補欠を中
心に漢方薬を使います。



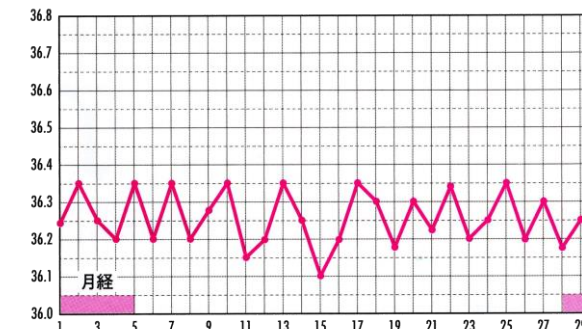
基礎体温は十分な睡眠(6時間以上)の後に安静
なまま図った体温を指します。その基礎体温表か
らは様々な情報が読み取れ、とても参考になりま
す。



理想的な基礎体温表

(3) 低温期と高温期の差がない

無排卵や無月経の可能性
があります。
血液検査などで卵巣機能を
確認してもらいましょう。
中医学では、ホルモンバラ
ンスを司る「腎」を高める
他、「気」や「血」の流れを
良くする漢方を使います。



(4) 高温期への移行に時間がかかる

排卵がスムーズにいかない排
卵障害の可能性がありま
す。排卵の力は、卵胞の成長・質
に関係します。
中医学では、卵胞が育つ期間
＝低温期に「陰」を補ったり、
ストレスを緩和するため「気」
の流れを良くする漢方薬を使
います。

